

C E S S

鉄道・バス	 岡山駅(JR津山線) / 約1時間30分 ► 津山駅 ►  中鉄北部バス / 約40分 ► 奈義
車	 国道53号 / 約2時間 ► 奈義
バス	 大阪駅(中国ハイウェイバス) / 約3時間 ► 美作IC ►  なぎバス / 約25分 ► 奈義
車	 中国吹田IC(中国自動車道) / 約2時間 ► 美作IC ► 県道51号 / 約15分 ► 奈義

town.nagi.okayama.jp



動画で
いとこ体感



Facebook 



LINE@



 Instagram



100



発行/
岡山県勝田郡奈義町役場 〒708-1392 岡山県勝田郡奈義町豊沢306-1 tel.0868-36-4111 fax.0868-36-4009

初版 /
令和2年3月



Nagiのいいとこ

places and features
of NAGI

ここにあるのは、
雄大な自然と現代アート
長い歴史と文化。
ゆったりとした時間が流れ
子どもからお年寄りまでが
安心して暮らせる
「奈義のいいとこ」
たくさんあります。

Index

- 03 奈義町の紹介
- 04 奈義町現代美術館
- 06 那岐山
- 08 横仙歌舞伎
- 10 Nagiのいいとこ
- 12 子育て世代グループトーク 子育てのまち奈義
- 14 子育て
- 16 教育
- 18 しごと
- 20 暮らし・住まい
- 22 医療・福祉
- 26 奈義の自然
- 28 奈義のイベント
- 30 奈義の特産品
- 32 奈義町マップ、施設一覧
- 34 町長からのメッセージ、今も生きている巨人 伝説さんぶたろう

奈義町の紹介

奈義町は岡山県北東部に位置し、東は美作市、西は津山市、南は勝央町、北に国定公園那岐山、滝山の連山の分水嶺を境として鳥取県智頭町と接しています。中山間地域でも空が広く感じられる開けた地形で、四季折々の美しい自然に恵まれています。年間を通して過ごしやすい気候で、積雪量も比較的少ない地域です。町内を国道53号が横断し、津山や美作へ向かうバス、さらにデマンド方式の乗り合いバスも運行し、町内外の移動も安心です。町には奈義町現代美術館や横仙歌舞伎があり、独自の魅力を醸成。自然に溶け込むようにアートと文化が息づいています。





作品と美術館が一体化、
鑑賞する人の五感をゆさぶる
刺激的な美術館

動画で
いいとこ体感



奈義町現代美術館

建築と芸術作品を融合させ、周囲の環境も取り込んでみせる「21世紀型の全く新しいタイプの美術館」として平成6年に開館。全国のアートファンが訪れ、「ナギモカ」の愛称で親しまれています。手がけたのは、建築界のノーベル賞といわれる米・ブリッカー賞を令和元年に受賞した建築家・磯崎新氏。国際的に活躍していた3組のアーティストの作品を、半永久展示が可能な形で「空間=建築化」したことが特徴です。全く個性の違うアーティストたちが、日本そのものを独自の視点と解釈を加えて作品にすることで導き出された「体感型美術館」の先駆けとして国際的にも注目されています。さらに、多種多様なアーティストを紹介していく企画展やイベント等を毎月実施し、独特の世界観で人々を魅了しています。

Nagi Museum Of Contemporary Art



奈義町立図書館

奈義町現代美術館との複合施設。「つながる・ひろがる・図書館はみんなの知恵袋」をモットーに、地域の方にとって「ふだん使いにちょうどいい図書館」を目指し、日々のサービスに取り組んでいます。

那岐山 (なぎさん)

〈標高1,255m〉

岡山県が誇る名峰、国定公園にも指定されている那岐山。

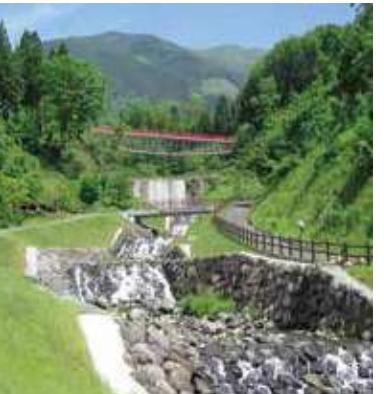
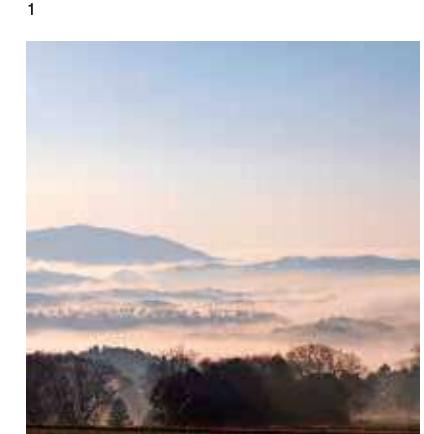
トレッキングコースでは、豊かな生態系を育む貴重な天然林や清涼感あふれる蛇淵の滝など、那岐山の壮大な自然を間近で体感できるのが魅力です。

春から初夏にかけては「ドウダンツツジ」など美しい花々が咲き乱れ、秋には木々が紅葉し、季節の移ろいとともに、山の表情も変わります。何度も訪問しても新しい発見や驚き、心の充足感を与えてくれる奥深き山に、地元住民はもちろん、多くの登山客が魅了されています。

山の駅から菩提寺や中世の山城跡、滝などを巡る遊歩道も整備され、気軽に散策できます。

ずっと、そこにあって特別な存在

Nagi のいいとこ
places and features
of NAGI



那岐山麓 山の駅

那岐山の麓、標高400mに位置し、コテージや研修室を併設した滞在型リゾートスポットです。地元食材の加工品や工芸品を販売、ブランド牛肉「なぎビーフ」や町内産の「おかやま黒豚」、旬の野菜を味わえるレストランがあります。

2階の展望ベランダから見下ろす町並み、早朝の雲海などは圧巻の景色です。

1

2

3

4

1. 山の駅

1. 山の駅
2. 山野草公園からの天空橋
3. 芝生広場からの雲海
4. コテージ

2. 山野草公園からの天空橋

3. 芝生広場からの雲海

4. コテージ



横仙歌舞伎 (よこぜんかぶき) 岡山県重要無形民俗文化財

横仙とは奈義町の辺りを指す古い地名で「山の横」という意味です。この地方では古くは山を“仙(せん)”と呼びました。

横仙歌舞伎は江戸時代から奈義町に伝わる伝統芸能です。地下芝居(じげしばい)とも呼ばれ、農村の数少ない娯楽として、そして地域の絆を深める年中行事として、今も多くの人々によって伝承。

春秋の定期公演の他、県内外への出張公演、慰問公演なども積極的に行っています。

公演情報
春… 4月下旬 [松神神社]
秋… 横仙歌舞伎大公演
11月下旬(2日間)
[奈義町文化センター]



松神神社歌舞伎舞台
江戸時代後期の弘化3年に建てられた歌舞伎専用の舞台です。往時には町内に十数棟はあった神社舞台も今は一棟のみ。現役で使われている舞台としては全国的にも貴重な建物です。

Nagi のいいとこ
places and features
of NAGI

Yokozen Kabuki



暮らしやすく、 永続できるまちづくり

優しさと想いやりで

将来にわたり誰もが暮らしやすい町

年をとっても、病気になっても安心して暮らせる町

若者が思いきり挑戦し、それを支援できる町

魅力あふれる子育て、教育のできる町をめざし

人が人を呼ぶ憧れの町

そして、将来にわたり永続できる町づくりを進めます



子育て世代グループトーク

子育てのまち 奈義

子育て世代にやさしい風土と
町の取り組み。
子育て中の母さんたちに
暮らしや子育てに関する
奈義町のやさしい魅力について
語っていただきました。



動画で
いいとこ体感



世代を超えて地域全体で 子育てを支える

二宮(敬称略)：私は倉敷から越してきたんだけど、奈義町はとにかく自然が豊か。町内では牛や馬が飼育されて、「生きた自然」に触れる機会がたくさんある。星もきれいで、それだけ子どもたちは大はしゃぎ(笑)。こういう環境で子育てできるのは、子どもにとってもいいことだと思うな。

鷹取：お散歩する時も、すぐそこに自然があるし、車がビュンビュン通るわけじゃない。奈義町だからこそ安心感はあるよね。

國武：そして地域の人たちも温かい。歩いてたら気さくに挨拶してくれるし、時には子どもを抱っこってくれることも。地域との距離感が近いのも奈義町の魅力。

柴田：私は生まれも育ちも奈義町だから、それ

すごくわかるな。地区ごとの催しがあったり、近所づきあいも盛ん。教育の場では幼稚園から中学校までずっと一緒にいるから、一体感もある。「地域のつながりの強さ」は奈義の魅力だよね。

鷹取：確かに。私はチャイルドホームを週に5回も利用するんだけど、ここに来たらみんな顔見知り。育児で困ったことがあれば、

真っ先にスタッフに相談するほど。ここがなかったら本当に困る(笑)。

國武：私も！気付けばほぼ毎日、チャイルドホームに通っている(笑)。

二宮：ここでは自主保育「たけの子」という活動もしているよね。親と子どもが一緒に芋掘りしたり、料理をしたり。こういう催しがあって、保育園等に入ったら見られないから、親子で体験できる貴重な場もあるよね。

柴田：そして何よりも子どもから大人まで誰でも気軽に利用できる環境がいい。

鷹取：夏休みや冬休みには、小学生が遊びに来るんだけど、息子たちは小学生と遊ぶのが楽しくて、楽しくて。年齢関係なく交流がもてるのは魅力だよね。

國武：小学生のお兄ちゃん・お姉ちゃんの姿を見て、子どもたちが成長してくれる。そしてお兄ちゃん・お姉ちゃんは下の子たちの面倒を見てくれる。時にはケンカになる場面もあるけど、スタッフの方が的確なアドバイスをくれる。子どもと親の1対1の子育てじゃなく、地域全体で子育てをしている。それを奈義町に来て実感しています。

奈義町独自の手厚い 制度に助けられる

國武：初めての子育てが奈義町だから他と比較ができないけど、周りからは「奈義町は支援はとても助かる！」ってよく聞くよ。

鷹取：あと、奈義町に住んで感じるのが、子

だくさんが多いってこと。周りには3人兄弟が多いかな。

二宮：保育料や預かり保育の利用料が2人目は半額、3人目以降は全額免除。子どもを産みやすい環境が整っているのは、本当に



國武さん
子ども:2人
奈義町歴:4年



柴田さん
子ども:1人
奈義町歴:27年



鷹取さん
子ども:2人
奈義町歴:6年



二宮さん
子ども:2人
奈義町歴:1年

子育て等支援施設 なぎチャイルドホーム

保育園だった建物を子育て支援施設として開放。相談や情報交換ができるつどいの広場「ちゅくしんば」、親子で楽しむ自主保育「たけの子」、子どもを一時的に預かる「すまいる」など、施設での活動内容・支援は様々。誰でも利用できるため、「地域住民の交流活動」も盛ん。世代を超えての交流が育まれています。



みんなのおうち ぱっかぱっか

みんなのおうちぱっかぱかは、障がい児(者)の居場所として平成29年5月にオープンしました。毎週日曜日の10時～16時まで楽しくふれあい、定期のイベントも行ながらゆっくりした時間を過ごしています。障がいがあってもなくても居心地のいいみんなのおうちです。



[子育て]

親子の笑顔を 支える

奈義町には
子どもたちの成長や遊びを
サポートする運動施設や
子育てを応援する支援制度が
充実しています。

動画で
いいとこ体感



子育てしやすいこと、コミュニティ意識が強い町！(奈義町豊沢・20代)



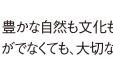
奈義町総合運動公園／B&G海洋センター

町民一人ひとりが、「だれでも・いつでも・どこでも・いつまでも」スポーツに親しめることを目指して、様々なスポーツ施設を開設しています。

- 1 屋外遊具(とんがりワールド)
- 2 スケートボード場
- 3 屋内プール



子育てしやすいこと、コミュニティ意識が強い町！(奈義町豊沢・20代)



豊かな自然も文化も、子どものころは良さに気づきにくいものですが、すぐに結果がでなくても、大切なものがつまっている町だと思います。(奈義町久常・40代)



なぎビカリアミュージアム

今からおよそ1,600万年前の太古、奈義町は熱帯の海でした。このミュージアム周辺では多くの貝化石が産出され、なかでもヤマトビカリアは多量に産出されました。博物館ではこの化石を保護・展示し、子どもたちの自然科学の学習の場になっています。博物館前の広場では発掘体験を満喫することができます。

子育て支援制度

妊娠出産期

- 不妊治療費の助成
- 不育治療費の助成
- 出産祝金の支給
- 結婚記念証・出生記念証の交付
- なぎっこきずなメール

不妊治療費の助成

町内に1年以上住所を有する方で、県指定の医療機関で特定不妊治療を受けられた方に、不妊治療費を助成します。

- 岡山県の助成金を引いた額の1/2以内
- 年間20万円を限度に支給(通算5年間)

不育治療費の助成

町内に1年以上住所を有する方で、(社)日本生殖医学会が認定した医療機関で不育治療を受けられた方に、不育治療費を助成します。

- 年間30万円を限度に支給(通算5年間)

出産祝金の支給

お子様のご誕生に際して出産祝金を支給します。

- 一律10万円を支給

乳幼児期

- 医療費を高校生まで無料化
- 多子世帯の負担軽減
- ワクチン接種の助成
- 在宅育児支援手当
- 預かり保育
- 一時保育
- 一時預かり「すまいる」
- 病児保育「コアラのお医者さん」
- なぎチャイルドホーム(P.13)
- 自主保育「たけの子」

医療費を高校生まで無料化

高校卒業まで医療機関等での自己負担分を奈義町が負担し無料化しています。

- 対象年齢／満1歳～4歳未満
- 利用料(1人あたり)／1日1,800円
- 利用時間／7:30～18:30
- 利用期間／月～土曜日(週3日以内)
- 場所／奈義保育園

預かり保育

奈義町立幼稚園では降園後に預かり保育を実施しています。

- 対象／降園後の家庭保育が困難な園児(利用にあたっては審査があります。)

- 利用料(1人あたり)／無料
- 利用時間／原則降園時～18:00

- 利用期間／日曜日・祝日・お盆期間・年末年始期間等を除いた日

- 場所／中央東幼稚園、滝川つくし幼稚園

一時預かり「すまいる」

町内在住の子育て中の先輩ママや子育てを応援してくださる方がお子様をお預かりする活動です。

- 対象年齢／原則生後6か月～小学校1年生
- 利用料(1人あたり)／1時間300円

- 利用期間／日曜日・祝日・お盆期間・年末年始期間等を除いた日

- 場所／中央東幼稚園、滝川つくし幼稚園

- 年会費／100円(一世帯)

- 利用時間／8:30～17:00

- 利用期間／月～金曜日

- 場所／原則なぎチャイルドホーム

町民's VOICE



医療費が高校生まで無料はすごい。自然が多くて空気がきれいです。(奈義町豊沢・30代)



制度や施設が充実していて子育てしやすい町です。(奈義町豊沢・30代)



雄大な那岐山、緑が美しい田畠、この町に生まれ育った私、ありがとうございます！(奈義町高円・60代)

就学期

- 放課後児童クラブ
- やすらぎ福祉年金の支給
- 高等学校等就学支援金の支給
- 育英金貸与制度
- 学校図書室司書の配置

放課後児童クラブ

小学校の児童を放課後から午後6時までお預かりします。(利用にあたっては審査があります。)

- 利用料(1人あたり)／
- 月額6,000円(月の利用が10日未満の場合：日額300円)
- ※1人目を高校卒業までカウントし、2人目は半額、3人目以降は無料となります。
- 土曜預かりの場合は日額500円



高等学校等就学支援金の支給

高等学校等に通う生徒の保護者に対し、就学支援金として在学中の3年間支給します。

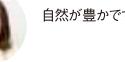
- 年額13万5千円を支給

[教育]

ともに高め合う 「なぎっ子」

豊かな自然の中で、
けがや失敗を恐れず遊び込み、
伸び伸びと成長することで、
自ら何かを生み出す力を發揮できるように
努めています。

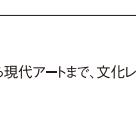
動画で
いいとこ体感



自然が豊かです。星がキレイ。よく虹が出ます!(奈義町豊沢・30代)

こども歌舞伎教室

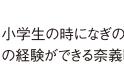
郷土の伝統芸能「横仙歌舞伎[岡山県重要無形民俗文化財]」の伝承と後継者育成を目的に行っています。横仙歌舞伎保存会の指導のもと、例年11月に開催される横仙歌舞伎大公演を目指して練習を取り組みます。



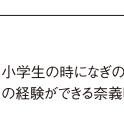
伝統芸能から現代アートまで、文化レベルの高いまち。(奈義町在勤・40代)

こども太鼓教室

奈義町太鼓振興会「歌舞鼓音座」の指導のもと、例年11月に開催される生涯学習フェスティバルでの演奏を目指して和太鼓の練習に取り組んでいます。



小学生の時になぎの子じゅくに参加していました。子どものころからたくさん
の経験ができる奈義町の教育支援はすごいです!(奈義町西原・20代)



→ 町民's VOICE →



教育支援

放課後や土曜日、長期休暇中、テスト前などに補習授業を実施しています。

数 学 寺 子 屋:中学生向け数学教室
算数大好き教室:小学生向け算数教室
グローバルキッズ:小学生向け英語教室



なぎの子じゅく

学ぶ楽しさの発見と地域や世代を超えた交流、キャリア教育、団体活動の大切さなどの啓発につながる体験学習を行っています。

対 象 者:小中学生の希望者
実施時期等:通年(土・日・祝日、夏休みを中心に複数回実施)
体験 内容:自然環境や基礎科学、地域学習などにつながる内容を中心



子どもの創造の広場づくり事業

子どもたちにアーティストやクリエイターが生み出す芸術文化に触れる機会を提供することで、子どもたちが多様な価値観や、新しいことに挑戦することの大切さを学び、将来奈義町で自立して暮らし、活躍できる力を身に付けさせることを目的としています。



HIRATA's VOICE

平田 オリザ 氏

世界的な劇作家・演出家である平田オリザ氏。平成26年から奈義町の教育・文化の発展のため、様々な活動を行なっている。



演劇的手法を取り入れた教育で 子どもたちの協働性を育む

演劇的手法を用いたコミュニケーション教育のワークショップを行うため、平成26年から奈義町を訪ねています。奈義町には小学校と中学校が一つずつしかなく、子どもたちは同じ仲間と育っています。知らず知らずのうちに役割や居場所が固定し、他者との関わりが限定的になるのは、小さな町や離島ではよくあることです。このワークショップでは演劇を通じて子どもたちが様々な役割を担うことで、主体性、多様性、協働性を身に付けるのが狙いです。この力はこれから社会を生き抜くためには欠かせない力であり、偏差値を重視していた今までの教育では育むことは難しいでしょう。奈義町には現代美術館や横仙歌舞伎など文化的な土壤がある地域。那岐山の南斜面に町が広がり、朝には雲海が立ち込める、そんな豊かな自然もあります。本物が近くにある環境は、子どもの教育に欠かせない要素であり、それは奈義ならではの強みでもあります。奈義町は教育と文化で人口を維持する選択を選んだ革新的な町です。教育と文化を柱とした「タウンプライド」を構築する一助となれるよう、これからもこの地で様々な取り組みを行っていきたいです。

[しごと]

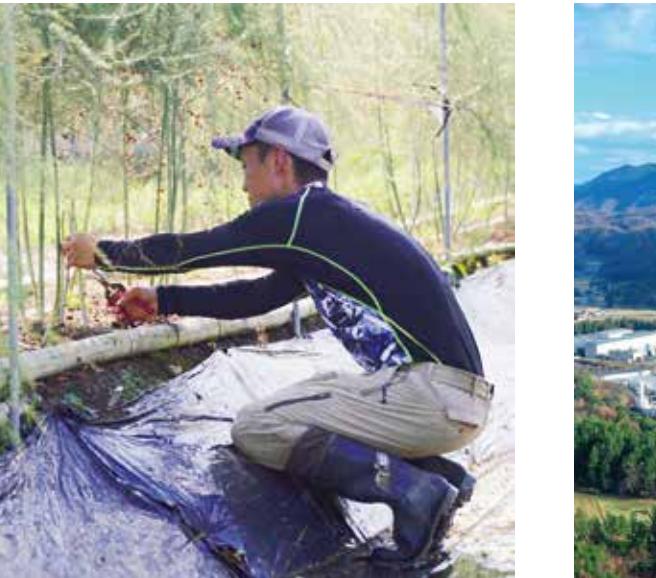
新しい仕事の カタチを創出

奈義町では、
就職・就農支援はもちろん、
新しい仕事のカタチを創出。
小さな町から
働き方の改革を起こしています。

動画で
いいとこ体感



10年後も農業が衰退しないよう、みんなで儲かる農業を頑張ろう(奈義町柿・70代)



就職・就農支援

農林業の振興と起業者の育成、定住促進、地域経済の活性化を目的に各種支援を行なっています。

【農業次世代人材投資資金】

地域の人・農地プランに位置づけられている原則45歳未満の独立・自営就農者について年間最大150万円を給付します。

【就業奨励金】

町内で新たに就農した39歳以下の方に対し1人あたり10万円を支給します。(40~59歳の方は5万円)

【奈義町起業者支援事業交付金】

施設の新設、備品購入、広告宣伝及び法人登記に要する経費総額の1/2を交付します。(個人起業または個人から法人化は上限50万円、法人起業は上限100万円)ただし、対象経費合計が50万円以下の場合、または汎用性が高いと見込まれる備品購入は対象としません。

•

町民's VOICE



「なぎビーフ」生産者です!「なぎビーフ」食べてみんちゃい!!(奈義町中島東・40代)



東山工業団地

東山工業団地は、若者の雇用機会の確保と定住による地域の活性化を目的に造成され、平成4年に完成しました。積極的な企業誘致活動の結果、現在では16社の企業が操業しています。東山工業団地では、半導体や金属プレス加工製品、接着剤、医薬消耗品、そして農産物加工品など、多種多品目の製品が製造され、全国、世界に出荷されています。

•

町民's VOICE



しごとんで働き始めて日は浅いですが、とてもやりがいを感じています。(奈義町豊沢・40代)



奈義しごとえん

町民の方やまちの事業所のちょっと手伝って欲しいという声と、まちに住む方のちょっと働きたいという声をつなげる場所です。町内事業所や町民から奈義しごとえんが受託したおしごと情報を登録メンバーへ配信。受託希望の登録メンバーとおしごとを行い、報酬を実施メンバーで分配するという仕組みです。“雇用関係”ではなく“登録制”なので、自分の能力や都合に合わせて仕事を選ぶことができます。

案件例

- | | |
|---------|----------|
| ●袋詰め | ●清掃 |
| ●シール貼り | ●アンケート調査 |
| ●発送 | ●レジ |
| ●選別 | ●草刈り |
| ●裁縫 | ●草取り |
| ●パソコン入力 | など |

1 【仕分け・封入】

奈義町民へ届く広報誌のはさみこみ作業を行います。

2 【裁縫】

裁縫の経験を活かし、洋服への名札の縫い付け作業を行います。

3 【スキルアップセミナー(PC・スマート教室)】

パソコン塾やスマート教室を毎月数回開催しています。参加者それぞれのレベルに合わせた内容で指導してくれるので、自分のペースでどんどんスキルアップできます。30代から70代の方まで楽しみながらスキルアップを目指して頑張っています。



KUWAMURA's VOICE

一般社団法人 奈義しごとえん
桑村 由和 さん

仕事づくりは町づくり
新しい働き方を小さな町から創造する

奈義町には「人口を維持」という大きな目標があります。その実現に向けて欠かせないのが「仕事」です。「ちょっとだけ働きたい人」と「ちょっとだけ手伝って欲しい事業者」。聞き取り調査から見えた2つの声に注目し、平成29年に誕生したのが好きな時間に気軽にできる地域型のワークシェアリングです。

今では20代から80代まで、約210人の働き手が登録。仕事件数は年間1,000件に迫っています。

この事業は仕事と人を結ぶだけでなく、働き手と地域の関わり、地域経済の循環、町民のキャリアアップにも貢献。

仕事づくりは、人づくりであり、ひいては町づくりにもつながります。今後はテレワークや文化的な事業にも取り組み、働き方の多様性や地域のコミュニティ活動にさらに貢献したいです。



専業主婦から15年ぶりに働くようになったとき、しごとえんを利用したこと、仕事を復帰する自信になりました。(奈義町豊沢・40代)

[暮らし・住まい]

みんなでつくる 奈義のまち

暮らしに役立つ制度と
新たな取り組み。
住みやすいまちづくりを
地域のみなさんと一緒にになって
目指しています。



防災対策
災害や犯罪を未然に防止し被害を最小限にとどめるため関係機関との連携「自助」「共助」「公助」による対策を重んじ全地区で自主防災組織を設立し地域ぐるみの防災・防犯体制を整えています。

動画で
いいとこ体感



多世代交流広場ナギテラス

町内外の人々が集い、憩うことができる多世代交流施設、また、人や交通、情報が集まり、町の玄関口「駅」となる新しい交流拠点として平成31年4月にオープンしました。



なぎバス
高校通学に欠かせないバス路線の休止を受けて、誕生した町営バス。路線を勝央町勝間田にまで拡大し、1日3便が往復。高速バス乗り場がある美作センターや美作市の中心地を通るため、通学や通院、買い物などの利用にも役立っています。

さと丸乗り合い交通

町民が安心して利用できる交通手段を目指し、導入されたデマンドバス。予約に応じて自宅前まで迎えに行き、町内の任意の目的地まで送るシステムで、1乗車300円。減免制度や乗継助成などの特典もあります。



空家活用事業補助金

町内に定住するため、空家を購入する転入者または空家を売却するため空家バンクに登録し、その空家の家財を整理する空家の所有者を対象に、補助金を交付します。(買主:最大100万円、売主:最大20万円)

空家活用事例 那岐(うち)の茶の間

空家の流動化を促進するため行われた空家活用事業で採択された「那岐の茶の間」は、自分たちの力で空家を改修しました。町が移住者支援や空家対策業務を委託し、民間ならではの発想と柔軟性を生かし、町民の方や民間事業者などと「協働」で地域活性化を進め、奈義町民はもとより移住定住希望者のよりどころとして、コミュニティ機能の構築や暮らしの支援活動に取り組んでいます。



若者住宅

若者の活気あふれるまちづくりを目指し、子育て世代の定住を目的に建築された若者住宅。健康や環境にもやさしい地元美作産材をふんだんに使用した木造2階建ての戸建など、計21戸を整備しています。子育て中のご家族が使いやすい設計が施されています。



ISODA's VOICE

ナギフトカード加盟店
イソダスタジオ
磯田 卓志 さん

民間と行政が力を合わせ
経済循環、地域活性を目指す

ナギフトカードのコンセプトは再来店を促す従来型のポイントカードと異なり、「人と人が支え合い、与え合うこと(gift)」にあります。奈義は小さな町です。個々の力ではなく、商店と企業と行政が一つになり、町民の活動をポイントに紐付け、それが地域経済の潤滑油となり、地域活性につながることを目指しています。今では町内の約60の企業&商店が加盟し、行政ポイントのメニューは約50種類。カードは全町民に配布していますが、これは全国初の試み。民間と行政が力を合わせ、アイデアを出し合って運営するナギフトカードは無限の可能性を秘めています。



ナギフト制度

平成30年から始まった奈義町全体で取り組むポイント制度です。健康づくり活動への参加やボランティア活動等で得たポイントを、町内商店で組織する加盟店で利用できる仕組みとなっており、地域経済の活性と行政の取り組みを結び付け、支えあう制度になっています。

町民's VOICE



住んだらわかるよ!奈義の良いところ!(奈義町滝本・40代)



自然がいっぱい星がきれいに見えます。(奈義町中島西・50代)



奈義町はすばらしい生活の場と思い、大阪から引っ越しました。(奈義町高円・70代)



移住の方大歓迎です!奈義はとっても暮らしやすいよ!(奈義町中島東・50代)



ナギフトポイントがたくさん貯まってうれしいです!めっちゃ活用してます!(奈義町豊沢・30代)

[医療・福祉]

自分らしく 奈義で生きる

家庭医の導入や
ユニークな介護・福祉。
奈義ならではの取り組みで、
健康づくりに励んでいます。

動画で
いいとこ体感



奈義ファミリークリニック

平成6年度に町が建設し、平成7年4月から町の地域医療推進を担う診療所として開設されました。平成19年4月から社会医療法人清風会が指定管理者として管理・運営をしています。いつも気軽に心配事が相談できる家族ぐるみのかかりつけ医（家庭医）として利用しやすい環境を整えています。

1

【コアラのお医者さん】

奈義町在住のお子さん（生後6ヶ月～小学校3年生）が病気の時に保護者がお仕事・冠婚葬祭などの理由で家庭保育できない場合、一時的にお預かりします。

2

【地域ケア会議】

毎月1回、地域の保健・医療・介護・福祉に携わるみなさんが、地域医療や介護等の課題、困難事例について話し合い、協力することによって、対策や解決を図る会議にクリニックの医師も参加しています。



野々上医院

奈義町出身の野々上忠彦医師が、住民の家庭医として活動したいと故郷への熱い思いを胸に、平成7年4月に滝本に野々上医院を開業しました。今日も地域住民のよき理解者として、献身的に外来診療、訪問診療などの地域医療活動を行なっています。



小川歯科医院

平成2年5月に小川輝明歯科医師が開業し、地域住民の治療、各種検診等地域医療に貢献しています。また、平成23年から学校医として子どもの健康診断等に従事し、子どもたちの健康維持に献身しています。



なぎとよふくデンタルクリニック

平成4年12月に豊福英市歯科医師が開業し、地域住民の治療、各種検診等地域医療に貢献しています。また、平成21年から学校医として子どもの健康診断等に従事し、子どもたちの健康維持に献身しています。



MATSUSHITA's VOICE

奈義ファミリークリニック所長
松下 明 さん

全国でいち早く「家庭医」を導入し
地域全体で見守る仕組みを構築

地域医療の課題は、患者さんにとって医療に関わりやすい環境をいかに作れるかです。奈義町ではその問題を解決するため、全国でいち早く「家庭医」を導入しました。家庭医とは、性別・年齢・症状に関係なく、気軽に健康問題を相談できる「家族ぐるみのかかりつけ医」のこと。臨時往診や定期訪問診療をほぼ毎日行い、今では100軒の家庭を訪ねるまでに。介護士や訪問看護師など連携しながら患者さんをサポートし、家庭での看取り率は約45%と高く、まさに「地域が病院」といったところです。

また、当医院では家庭医の教育の場も担っています。全国から志の高いドクターが奈義へ常駐するため、医者不足の心配ありません。医療はインフラです。多くの人に医療を届ける環境を、さらに構築したいです。



MATSUSHITA's VOICE

奈義ファミリークリニック所長
松下 明 さん

全国でいち早く「家庭医」を導入し
地域全体で見守る仕組みを構築

地域医療の課題は、患者さんにとって医療に関わりやすい環境をいかに作れるかです。奈義町ではその問題を解決するため、全国でいち早く「家庭医」を導入しました。家庭医とは、性別・年齢・症状に関係なく、気軽に健康問題を相談できる「家族ぐるみのかかりつけ医」のこと。臨時往診や定期訪問診療をほぼ毎日行い、今では100軒の家庭を訪ねるまでに。介護士や訪問看護師など連携しながら患者さんをサポートし、家庭での看取り率は約45%と高く、まさに「地域が病院」といったところです。

また、当医院では家庭医の教育の場も担っています。全国から志の高いドクターが奈義へ常駐するため、医者不足の心配ありません。医療はインフラです。多くの人に医療を届ける環境を、さらに構築したいです。





ちよいワルじいさんプロジェクト

高齢の男性は、女性に比べて支援や介護が必要になると家に閉じこもりがちになり、寂たきりや認知症が進む場合が増えます。そんな男性高齢者のみなさんを元気にしようと、男性高齢者の居場所づくりを進めています。

イベント等の企画は、このプロジェクトに参加して集まって下さったちよいワルじいさん9人が、月に1回ちよいワルじいさん会議を開催し、話し合っています。奈義町の男性高齢者が最期まで“ワルゴ”ができる町をめざしています。

① [92歳ベーシストのライブ]
92歳^{*}のちよいワルメンバーのお宅でライブが開かれました。ドラムはお孫さんです。素晴らしいライブでした。
※イベント当時

② [介助付日帰り温泉旅行]
湯郷美春閣に日帰り旅行に行きました。カラオケや紙芝居に大盛り上がり!楽しく過ごしました。

町民's VOICE



奈義町は「程よい田舎」です!40年前に移住してきた、落ち着いて田舎に住みながら、必要に応じて外へ出る、という環境には非常に良い場所だと感じています。(奈義町行方・60代)



町民みなさんとでも温かい人ばかりです。(奈義町豊沢・20代)



なぎビーフ、ぶち美味しい!!(奈義町高円・40代)



子育て支援が良い。自然が豊かで緑いっぱい!(奈義町久常・30代)



一度出たら恋しくなる町、奈義町!(奈義町広岡・30代)



奈義町は役場と町民の距離が近く、町民を第一に考えてくれているので、子どもからお年寄りまで安心して暮らせます!(奈義町西原・50代)



奈義町介護予防施設（ウォーキングプール）

一周25メートルの歩行用温水プールをメインに、サロンや講義室、浴室などを整備した施設。足腰に負担が少ない「水中」を利用して運動することで健康づくりを応援します。また、仲間との会話も楽しみの一つとなっています。



通所付添サポート事業「なぎサポ」

ひとり暮らし等で、ひとりで入浴することに不安がある高齢者の方や、地域での孤立を防ぐため、地域サロン等の「通いの場」への送迎を対象に町民サポーターのご協力をいただき、実施しています。



地域サロン

奈義町全19地区のコミュニティハウスで福祉に関するボランティア会や民生委員などの地域組織と高齢者たちが協力し地域サロンを開いています。定期的に集まり、そこで談笑したり、簡単なゲームや体操をしたりと、自分たちで企画しながら交流を図っています。



いきいき百歳体操

「年をとるにしたがって、誰もが体が弱って介護が必要になる」と思っていないませんか?奈義町では、「いきいき百歳体操」で“体力”をつけ、いくつになっても元気でいきいきとした生活が送れることを目的に、「いきいき百歳体操」の普及を推進しています。



生活支援サポートセンター みつばち

高齢者の皆さん日常生活の困りごとを、生活支援サポーターがお手伝いをします。ひとり暮らし高齢者を中心に様々な依頼に対応しています。

生活支援サポーター
生活支援サポーター養成講座を修了されたサポートのみなさん(有償ボランティア)



SUGAWARA's VOICE

劇団「老いと演劇」Oibokeshi 主宰
菅原 直樹 さん

俳優、介護福祉士。平成22年介護職員として働く。平成24年岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを感じ、「老いと演劇」Oibokeshiを立ち上げる。平成26年に拠点を奈義町へ移し、活躍中。

演劇を通じて「老い、ボケ、死」を受け入れる文化を創出する

介護現場で働くうちに「介護と演劇の相性の良さ」を実感しました。老人ホームでお年寄りの方がゆっくりと歩く後ろ姿に、その人の個性や人生がにじみ出て、存在するだけで最高のパフォーマーになると確信しました。一方、介護者は役者になった方がいいと思うんです。例えば認知症の方と関わると、まったく違う人と勘違いして話してくることがある。その都度、訂正すのではなく、演じる関わり方があってもいいのではないかと思うのです。もっと多くの人に「介護と演劇の相性の良さ」を知ってほしい。その思いから、「老いと演劇のワークショップ」を行うようになりました。

これは介護者と認知症の目線を疑似体験するもので、ボケを正すのではなく演技で自然に受け止める介護のあり方、演じる楽しさを知ってもらうもの。多くの人は「老い、ボケ、死」にマイナスなイメージを抱いてますが私は介護現場で働くなかで、そこから得る大切なこともあります。



「老い、ボケ、死」を隔離するのではなく、芸術を掛け合わせことで介護のおもしろさや奥深さ、そして受け入れる文化を創出したいと思っています。

Nature

奈義の自然

動画で
いいとこ体感



菩提寺のイチョウ 国指定天然記念物 (樹高約40m・目通り周囲約13m・推定樹齢約900年)
国定公園那岐山中腹にある菩提寺の境内にそびえる岡山県を代表する巨樹です。菩提寺は浄土宗の開祖・法然上人が幼い時仏教の手ほどきを受けた「法然上人初学の地」。法然上人が麓にある「阿弥陀堂のイチョウ」の枝を「学成れば

根付けよ」と挿したものが根付き、この「菩提寺のイチョウ」になったといわれています。新日本名木100選(平成元年読売新聞)にも選ばれ、秋には一面が黄葉し、ライトアップの期間中には多くの人が訪れます。

国指定天然記念物
樹齢約900年の



名義川の桜並木

町のほぼ中央を流れる名義川。その両脇を彩る桜並木は、3月下旬から4月にかけて満開となり、遠景に新緑の那岐山を望むその春景は、圧巻です。



奈義の菜の花畠

満開を迎える4月中下旬には雄大な那岐山の麓に「黄色いじゅうたん」が広がり、那岐山の緑とのコントラストをお楽しみいただけます。



1.屋敷の滝 馬桑川の源流にあり、水はとても冷たく澄んでいます。戦国の武将 延原弾正の屋敷跡があったことから屋敷の滝と言われており、深い緑に囲まれた中を約40メートルの高さから流れ落ちます。

2.蛇淵の滝 那岐山登山口の蛇淵渓谷は、原生林に囲まれ轟を響かせています。地元に伝わる巨人伝説「さんぶたろう」の母である大蛇がこの淵の主であったとされています。

3.滝神社 滝山の中腹、うっそうと茂った森の中に滝神社はひっそりと鎮座しています。背後の雄大な滝が凍結してつららとなる冬の景観も見事です。

4.西原ダム 西原地区の北の谷間にあり、有効貯水量180万トンのロックフィルダムです。風もなく穏やかな日の満水時は、周りの山々が湖面に映り、その美しい光景に心が癒されます。



1



2



3



4

Event

奈義のイベント



奈義町の年間イベント

4月 菜の花まつり	9月 アート de ミートNagi	12月 県展入賞・入選作品展
横仙歌舞伎四季の公演「春」	那岐登山ふれあい大会	奈義町体力づくり町民運動会
5月 那岐山ドウダンツツジ鑑賞登山	10月 奈義町農林業祭	1月 成人式
7月 ファミリーコンサート	自衛隊記念行事	2月 横仙歌舞伎四季の公演「冬」
8月 奈義町ふるさと夏まつり	那岐山トレッキング大会	一世帯一作品展
自衛隊納涼祭	菩提寺イチョウライトアップ	3月 ピカリア春のイベント
	奈義町生涯学習フェスティバル	
	横仙歌舞伎大公演	



菜の花まつり (4月)

菜の花は4月中旬から下旬にかけて開花します。下旬に開催するメインイベントでは、奈義町現代美術館周辺に飲食や工芸品が展示される、フード・グッズマーケットや、自衛隊車両に乗っての菜の花エリアの周遊など、子どもから大人まで楽しめます。



奈義町ふるさと夏まつり (8月)

奈義町中央広場で開催され、パンド、ダンスなどの町民ステージや歌舞妓音座による太鼓演奏、なぎチョイヤッサーや横仙民謡、奈義町音頭の総踊りが行われ多彩なステージイベントが催されます。まつりのフィナーレには当町の美しい四季彩美を表現した大輪の花火が奈義の夜空を鮮やかに彩ります。



アート de ミートNagi (9月)

奈義町現代美術館を活用してアート(映像・音楽)とコラボレーションした非日常的な空間の中で、シェフによる「なぎビーフ」や「おかやま黒豚」を使ったミート料理等を味わっていただきます。



奈義町体力づくり町民運動会 (10月)

町民の体力づくりを目的として50年以上、毎年10月に開催しています。騎馬戦、消防団リレー、綱引、障害物競争、年代別リレーなどの競技が行われ、白熱の戦いとなります。会場からは大きな歓声と声援が飛び交います。



奈義町農林業祭 (10月)

奈義町の特産品の里芋を使ったグルメバトル「芋-1グランプリ」を毎年開催しています。各種団体が自慢の味付けの芋煮を提供します。来場者の投票により、最強の芋煮が決定します。



自衛隊記念行事 (10月)

例年の記念行事では、式典をはじめ、観閲式、観閲行進、訓練展示、装備品展示、戦車試乗などが実施されています。昭和40年の開設以来、共存共栄の理念のもと、納涼祭やスポーツ大会など住民との交流を図っています。



那岐山トレッキング大会 (11月)

紅葉がきれいな那岐山を6キロと4キロのコースに分かれて、遊歩道、城跡、蛇淵の滝などを楽しみながらトレッキングします。



横仙歌舞伎大公演 (11月)

横仙歌舞伎保存会やこども歌舞伎教室、中島東松神社などの団体が出演し、2日間にわたり上演されます。客席からは盛大な拍手とおひねりが飛び交います。

Specialty Foods

奈義の特産品

動画で
いいとこ体感



作州黒（黒大豆）

勝英地域でとれる黒大豆は「作州黒」と名付けられています。大粒のふくらした枝豆は特においしく、煮豆やビールのおつまみやおやつに最適と好評です。



那岐山麓 菜の花米

菜の花を緑肥として活用し、併せて化学肥料や農薬を減らして栽培した、自然の恵みたっぷりのとてもおいしいお米です。



黒豆ソフトクリーム

奈義町の特産品である、作州黒の黒豆きなこを使用したソフトクリームです。香ばしい風味となめらかな食感が大好評です。



黒ぼこ里芋

火山灰土「黒ぼこ」で作られた里芋は粘り気が強く美味であり、多くの家庭で親しまれているだけでなく、町のイベントでも芋煮やから揚げでふるまわれます。



奈義町特産農作物キャラクター
さと丸くん

いだなだなだ
奈義農業深澤
よし



なぎビーフ

穂やかな気候と肥沃な緑の大地の中で育てられたなぎビーフは、適度な霜降りで肉本来の豊かな風味と脂肪のとろけるような甘みが口の中に広がります。



アスパラガス

那岐山を水源とする清らかな水と栄養豊富な土で作るアスパラガスは、甘みがあり、太めで歯触りのよい食感が好評です。



おかやま黒豚

高品質豚肉の代表格で、繊維が細く歯切れがよく柔らかく、特に脂質の旨みは格別で、さっぱりしているのに芳醇な甘みが口いっぱいに広がります。



白ネギ

奈義町では、白ネギの栽培面積拡大を促進し、県下有数の産地となっています。焼いてよし、炊いてよし、独特の甘みが程よく、すき焼きや水炊きにもぴったりの食材です。

Nagi Town Map

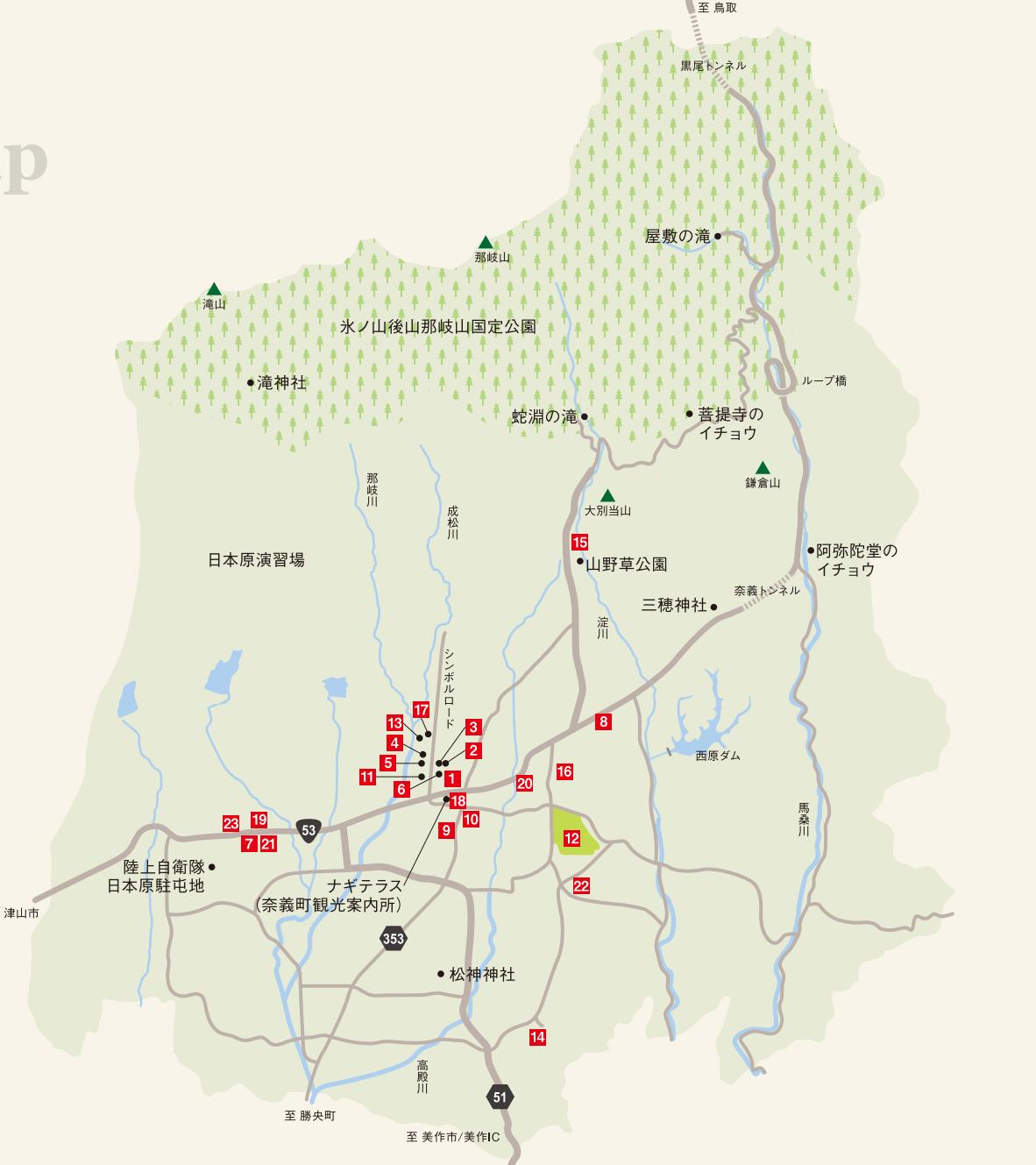
奈義町マップ



多世代交流広場ナギテ拉斯（奈義町観光案内所）

住所：奈義町豊沢314

お問い合わせ：0868-36-7311



施設一覧



奈義町役場



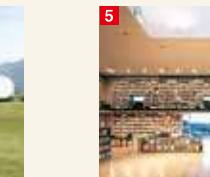
奈義町文化センター



奈義町保健相談センター



奈義町現代美術館



奈義町立図書館



奈義町立奈義保育園



奈義町立滝川つくし幼稚園



奈義町立中央東幼稚園



奈義町立奈義小学校



奈義町立奈義中学校



なぎチャイルドホーム



総合運動公園
B&G海洋センター



奈義町介護予防施設
ウォーキングプール



なぎピカリਆ
ミュージアム



那岐山麓 山の駅



若者住宅
グリーンビレッジ奈義



定住促進住宅
センタービレッジ奈義



奈義ファミリークリニック



野々上医院



小川歯科医院



なぎとよふく
デンタルクリニック



東山工業団地



奈義しごとえん

魅力を未来へ紡ぎ、 暮らしやすく誰もが輝けるまち

奈義町は、昭和30年に3村合併により誕生し、約65年の間、自衛隊誘致をはじめ、工業団地や公共下水道の整備、全戸への光ファイバーケーブルなど、田舎であるながら都市部並みの質の高いインフラを整備しつつ、子育て支援や介護と医療が密接に連携した在宅医療など、町民に寄り添ったきめ細やかな独自の福祉施策を進め、小さな町ながらも大きく飛躍してまいりました。

平成24年に子育て応援宣言をし、「未来を担うひとづくり」を合言葉に、町独自の様々な子育て支援施策を拡充し、令和元年には合計特殊出生率2.88を達成、現在でもこの高い水準を保てていますのは、子育て世代の「安心感」であり、これまで町政に携わってきた先人の方々のご尽力の賜物と深く感謝いたします。本町が子育て施策の一環として行っている、「なぎチャイルドホーム」や「奈義しごとえん」の取り組みは国内外から高い評価を受けており、様々なメディアから取材を受けています。今後も「魅力を未来へ紡ぎ、暮らしやすく誰もが輝けるまち」を

めざし、優しさと思いやりで将来にわたり永続できるまちづくりに取り組んでまいります。また、本町の恵まれた景観と自然環境を守るとともに郷土の誇りを培うため、奈義町現代美術館や横仙歌舞伎など、「自然とアート」をテーマとした、文化度の高いまちづくりにも力を入れてまいります。

これからも50年後100年後を見据え、更なる奈義町の持続発展と誰もがキラキラと輝きながら暮らせるよう、町民の皆様とともに未来へ続く物語を紡いでいきたいと思います。最後にこの町勢要覧が奈義町の魅力を広め、多くの皆様に奈義町を愛していただける一助となれば幸いです。

奈義町長　奥 正親



町章



ロゴマーク



[町木]イチョウ



[町花]梅



総人口	5,851人
世帯数	2,491世帯
面積	69.52km ²

令和2年1月1日

昔々、この地を治める領主が菩提寺へ向かう山中、美女と出会います。やがて二人は恋におち、夫婦になると男の子が生まれ「太郎」と名付けます。しかし、女房は大蛇の化身であり、正体を知られた大蛇は姿を消してしまいます。困り果てた領主は太郎を抱き、女と出会った山中を彷徨っていると、二人の出会った近くの滝壺から大蛇が現れ「五色の玉」を渡すと再び現れることはなかったそうです。

大蛇にもらった玉をなめて太郎はどんどん大きくなり、やがて、家よりも、村一番の大木よりも、那岐山よりも大きくなり、とうとう雲をも突き抜ける大男になりました。大男の太郎は京の都まで三歩で歩き、やがて「三歩太郎」が訛り「さんぶたろう」と呼ばれるようになりました。

ある時、那岐山に腰を掛け握り飯を食べていると飯の中に石が入っていて、それを吹き出したのが、那岐山の中腹にある「大神岩」と云われています。

やがて、さんぶたろうは女の嫉妬から、草履に毒針を仕掛けられ、五体は四散し死んでしました。

今際の喘ぎは“北大風”現在の「広戸風」になり四散した五体の内、頭は奈義町関本の「三穂(みほ)神社」へ“こうべさま”として、右手は美作市右手(うて)の「三社(さんじや)大明神」へ、かいな(腕や肩)は鳥取県智頭町の「河野(こうの)神社」へ“にゃくいちさま”として、胴体は奈義町西原の「杉神社」へ“あらせさま”として、足は奈義町の「諾(なぎ)神社」へそれぞれ今も祀られています。

今も生きている巨人 伝説さんぶたろう



三穂神社



蛇淵の滝

さんぶたろうは、実在した鎌倉時代の豪族「菅原三穂太郎満佐(すがはらさんぶたろうみつすけ)」がモデルと云われ、頭を祀る「三穂神社」の境内には菅家の末裔の方によって建立された銅像があるなど、現在も慕われ続けています。

美作一円には、飯に入っていたと云われる巨石や、足跡など多くの史跡が今も語り継がれています。奈義町では平成29年に「今も生きている巨人 伝説さんぶたろう」、令和元年には第2集を発行し、現在も資料の収集と調査、そしてさんぶたろう伝説を後世に伝える活動をしています。



「今も生きている巨人 伝説さんぶたろう」第2集表紙 (イラスト:岸本聖史)